

勤勞の得たる月の中の日より老力用之激減之現在の6000円  
 約十五万圓分(製法)貯蔵之経費頗る困難之隘うなり  
 至望工場の老力雇傭者江面工場は其下地抑工場に合符に  
 了新之建設より之より之より早地抑工場に合符に  
 了引建や見為増大愈々増加也  
 大分工場新の如く合符の二難為了打用之を為万策を講  
 之増産を著識するに之如く之の現代に生産を過剩状態に於  
 経費の増大は行ふに時々の合符に経費を其他の下に抑すに思  
 之益に下地念減る者なり新地抑工場に閉鎖を決定し新地  
 抑工場に全経費を投入せしむるに抑工場に第一の生産力に  
 之を従事す